

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 道路ネットワーク整備事業		課名	土木課	事業No.	238	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
		分野別計画			地域再生計画	
					中心市街地活性化基本計画	
	法令・例規等			辺地対策総合整備計画		
			道路法			
事業目的	対象	幹線及び一般市道				
	意図	幹線及び一般市道の整備により、社会基盤を強化				

2 事業内容

2年度 取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	リニア長野県駅（仮称）と各地域を結ぶ広域道路ネットワーク及び三遠南信自動車道へのアクセス道路となる重要路線の整備を推進しました。併せて、地域の生活道路についても、地区まちづくり委員会等と協議・調整を図り計画的な事業執行に取り組みました。	道整備交付金事業	
社会資本整備総合交付金事業（道路整備）			71,020
市道改良事業			83,698
生活関連道路整備事業			20,054
事務費			3,819
会計年度任用職員人件費			1,168
その他の経費			0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			社会資本整備総合交付金改良工事	箇所	3	3	3	3	3	2
道整備交付金改良工事	箇所	4	4	2	2	0	0	2	3	
単独市道改良工事	箇所	37	31	26	26	26	23	28	36	

2年度 決算 (千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項								
	405,100										
	決算額		263,477								
	財源の 状況	国庫支出金	77,188	(国) 道整備交付金 (5/10) 41,830千円							
		県支出金	0	(国) 社会資本整備総合交付金 (5/10) 35,358千円							
		地方債	73,100	(地) 公共事業等 (充当率90%)							
その他		7,070	(そ) 繰越金								
一般財源	106,119	1→2 繰越明許費 56,806千円 2→3 繰越明許費 107,696千円									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	3	11	7	124,319	83,718	道整備交付金事業費
2	1	8	2	3	11	12	135,356	71,020	社会資本整備総合交付金事業費（道路整備）
3	1	8	2	3	12	6	118,375	83,698	市道改良事業費
4	1	8	2	3	12	12	21,627	20,054	生活関連道路整備事業費
5	1	8	2	3	11	1	3,887	3,819	事務費
6	1	8	2	3	1	3	1,536	1,168	会計年度任用職員人件費
7									

振り返り課題認識	リニア長野県駅（仮称）と各地域を結ぶ広域道路ネットワーク及び三遠南信自動車道へのアクセス道路となる重要路線については、整備効果の早期発現が求められています。生活道路の整備については、各地区から数多くの整備要望が寄せられていることから、地区まちづくり委員会と連携し整備を進めていくことが重要となります。
上記の課題解決のための有効策	整備の必要性、整備効果、地域のニーズ等を十分把握し集中的かつ効率的に事業を進めます。
次年度に向けての取り組み	リニア・三遠南信自動車道関連等の重要路線、地域住民の生活を支える道路等の整備について、限られた事業予算の中で進めていくために、各路線の進捗状況等を踏まえ選択と集中による事業執行に取り組みます。